

【学校教育目標】 夢に向かって 自ら学ぶ 豊かで たくましい生徒

黒西中だより

TEL 048-768-5454

心のホット相談室 TEL 048-764-1110

<http://kuronishichu.style.coocan.jp/>



第 8 号

令和 5 年 1 2 月 1 日

生徒数		
1年	84名	3学級
2年	91名	3学級
3年	98名	3学級
4組	3名	1学級
5組	2名	1学級
合計	278名	11学級

## タイガース優勝に想う 1

校長 檜田 光東

先月の 27 日 (金) に蓮田市教育委員会から 2 年間の研究委嘱を受けたキャリア教育の研究発表を行いました。「未来を見つめ、自己実現を図る力を育成するキャリア教育の推進～『非認知能力』の向上を目指して～」を研究主題として取り組んできました。当日は、すべての学級で授業公開を行い、市内からも多くの先生方に参加していただきました。指導者の先生からもたくさんのお褒めの言葉をいただき、道半ばである本研究のさらなる推進に向けての力強い指針をいただきました。心から感謝を申し上げます。

ところで、キャリア教育とは、どのような教育なのでしょう。蓮田市キャリア教育通信 No.1 には、「『なりたい自分』になるための方法や力を養う学びです。」と書かれています・・・。

「阪神タイガース Women (公式の阪神女子プロ野球チーム名) の監督は代わったのか。彼はこの後、どうなるのだろう。監督しても、大会で優勝している実績を残しているのに・・・。勝負の世界は厳しいな。」

私は、今年の冬、HP で監督交代の記事を見てつぶやきました。彼とは自分が中学校の野球部の顧問だった時の野球部員の一人です。

「彼はこの後、どうするのだろう。」

と心配になりましたが、こちらから聞くのも少し気が引け、時が流れていきました。そんなある日、私の携帯電話が鳴りました。通知を見ると彼からでした。

「ごぶさたしています。〇〇です。今度、阪神タイガースの一軍のマネージャーをやることになりました。」

「そうかい！それは本当に良かった。おめでとう！！」

私は、突然の電話に驚きと喜びと安堵が交錯しながらも、HP を見て心配していたことも伝えました。

中学生の時の彼。彼は中学生の時から打者としてボールを遠くに飛ばす天才でした。私から見ても、体の軸がぶれず体の回転を使うことが身につけていて、アッパースイング気味ながらもバットがしなるスイングをしているのがわかりました。彼の打球は軟球とは思えないほどずば抜けて速く、遠くへと飛んでいきました。

「もし、プロに行けるとしたら、彼のような選手が行くのだろうな。」

とその当時、私は期待を込めつつ、そう思っていました。新人戦で中学 1 年生の彼を代打で起用するとあっさりランニングホームランを打ってホームに帰ってきたことを覚えています。その後も 1 番サードのレギュラー選手として活躍しましたが、私は彼が卒業する年度に他校へ異動となりました。

異動後、彼は県内の野球の強豪校である公立高校へ進学したと聞き、数年が経ちました。

そんなある日、夏の埼玉県の高校野球の予選のテレビをつけたところ、彼が映っていました。1 番サードとして出場し、心身ともにたくましくなった彼は長打を放ち、タイムリーヒットで本塁を駆け抜けていきました。

「彼は順調に成長し、夢に向かって歩いているな。」

と一人で喜んでいました。

つづく

合唱コンクールでは多くの皆様が会場まで足を運んでいただき、感謝申し上げます。保護者の皆様、地域の皆様、今後も本校の教育活動に対して、変わらぬご理解とご支援とご協力をいただきますようお願いいたします。